



2015-2016年度 広島北ロータリークラブ週報

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン 氏
国際ロータリーテーマ

Be a Gift to the World
世界へのプレゼントになろう

■会長 山下 正司 ■幹事 上河内 裕司
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2015年10月8日(木)	第2242回
ロータリーソング	「われらの生業」	
来客紹介	親睦委員会	
入会式		
連続出席表彰		
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱		
卓話時間	『ネパール大地震におけるボランティア支援報告』 米山奨学生 ダス・ラリット クマール 氏	

会員誕生月お祝い



前列左より、河本会員・岡崎会員・岸本会員・久永会員・山本(正)会員
後列左より、上田会員・小林会員 **誕生月おめでとうございます!**
(欠席・山村会員)

前回の例会 2015年10月1日(木) 第2241回

国歌斉唱	
ロータリーソング	「奉仕の理想」
来客紹介	親睦委員会
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会
会員誕生月お祝い	
会長時間	
幹事報告	
委員会・同好会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『新会員卓話』 本田 裕二 会員 黒田 昌浩 会員 宮本 伸久 会員

会長時間 会長 山下 正司

皆さんこんにちは。来客の皆さんにはようこそお越し下さいました。最後までごゆっくりとお過ごしください。
去る9月18日(金)の京都伏見RCとの第27回姉妹クラブ提携継続調印式には30名を超える多くの会員と京都にお邪魔をいたしました。京都伏見の皆さんにはいつものように暖かく迎えて頂き、私たちの先輩が結んで下さったこのご縁をいつまでも大切に育てていけるよう固い友情を確認し楽しく有意義な一日を過ごすことが出来ました。姉妹クラブ友好特別委員会の越智委員長をはじめとし、委員会の皆さんには大変お世話になりました。又、北酔会を中心に前泊組の皆さんもお疲れさまでした。
さて、今月は経済と地域社会の発展月間・米山月間となっております。米山奨学委員会の二井本委員長を始め委員会の皆さんでお世話を頂いておりますネパール出身のダス君に卓話の時間を予定してもらっていますので、楽しみにしております。読書の秋、食欲の秋、各自色んな秋が有ると思いますが趣味を生き、それぞれに元気で秋の夜長を楽しみましょう。会長の時間を終わります。

入会式

柳井 博 会員(ヤナイ ヒロシ)
1963年12月生 51才
(株)西京銀行 広島支店長
職業分類:地方銀行
推薦者:山坂会員、東会員
所属委員会:親睦委員会



柳井氏の入会式を執り行いました。一日も早く、当クラブに馴染んでいただき、ロータリアンとして頑張ってください。



幹事報告 幹事 上河内裕司

〈BOX配布物〉
*ガバナー月信
*ロータリーの友誌

委員会・同好会報告

姉妹クラブ友好特別委員会 上田副委員長
9/18(金)京都での調印式にご参加頂きました皆様、ありがとうございました。

野球同好会 例会終了後、広京会の打ち合わせを行いますので、よろしくお願いいたします。

当日計 80,000 円(内、web 10,000 円) 累計 437,000 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=3,000 円 ◇=2,000 円

《自主出宝》

山下(正)会員・東会員・上河内会員・吉永会員・藤田会員
柳井博様、入会おめでとうございます。早くクラブに慣れて、おおいに活躍されることを期待しております。楽しくいきましょう！

山下(正)会員・東会員・上河内会員・吉永会員・藤田会員
9/18に京都で行われました、姉妹クラブ提携継続調印式には多くのメンバーに参加いただきありがとうございます、お陰をもちまして、京都伏見RCとの友好をより深めることができました。

山坂会員 柳井さん、入会おめでとうございます。前任の岡本さんに負けないよう走り続けてください。

三保会員 柳井さん、ご入会おめでとうございます。一緒に楽しみましょう。

本田(裕)会員・黒田会員・宮本会員 本日は卓話にて、自己紹介の機会を頂きまして有難うございます。つたない自己紹介になると思いますが、今後とも宜しくお願い致します。

高原会員◇ 黒田様の本日の卓話を楽しみにしています。

杉町会員・中山会員 今年開幕した「三次きんさいリーグ」のシーズンが終了し、その表彰式が9/26(土)に行われました。当クラブより6名が出席し、6勝1負1分けの準優勝!! 山坂監督の代行でキャプテンの私(杉町)が、台に上がりました。その時の写真が本日の中国新聞に掲載されましたので、ニコニコいたしました。応援ありがとうございました。

岸本会員★★ 皆様のおかげで92回目の誕生日を迎えました。今後も健康で楽しく暮らしたいと思えます。

久永会員 誕生日のお祝いありがとうございました。

久永悦子様(久永会員奥様) 夫婦の健康を支えられ、まだ命を頂き、多くの方々にご縁に包まれて年々一つ一つの重みを感じています。北ローターからのお誕生日のお花が届きました。いつもありがとうございます。北ローターの方々に感謝致します。各会員様のお仕事とご家庭をお守りくださいます様お祈り致します。

三保会員★ 皆さんのお陰で9月29日に「かき船かなわ」新設オープンすることが出来ました。ありがとうございました。

山坂会員 29日に広島県庁で北広島町とパルコの観光振興及びまちづくりに関する協定書の締結を致しました。その後、北広島町観光大使に任命されました。皆様、北広島町をよろしくお願い致します。

山坂会員 10月3日・4日にそば打ち名人高橋さんの旧『達磨雪山山房』の跡地にドライブやバイクでのツーリングで利用できる長笹『樂山(らくさん)』をオープンします。オートバイ神社、ピンテージバイクの展示場、足湯などがあります。3日・4日は高橋名人に限定でそばを打って頂きます。是非、お立ち寄り下さい。

島本会員・柳井会員・合田会員・桑村会員・三保会員・下川会員・越智会員・小林会員・神農会員・菅会員・吉永会員・森会員・樹野会員・武部会員・鈴木会員・畑会員・岡部会員・中山会員・東会員・坪内会員・山下(正)会員・杉町会員・山下(江)会員

山坂会員、北広島町の長笹『樂山』10/3(土)オープンおめでとうございます。益々のご発展と商売繁盛をお祈り申し上げます。

水野会員 原田先生が、広島市医師会ゴルフ大会にて優勝されました。おめでとうございます。

原田会員 先月27日に行われた広島市医師会のゴルフ大会で70才以上の部で優勝することが出来ました。ダブルペリアでトリプルを叩いた5つのホールが全て隠しホールであった幸運のためです。ちなみに昨年度の優勝は水野会員でした。

本田(裕)会員 多打喜会、急ぎよ、欠席でご迷惑かけます。ペナルティとしてニコニコします。

卓話時間

『新会員自己紹介』

本田 裕二会員

2015年5月28日入会

広島信用金庫 常務理事

「私の履歴書」ということで、自己紹介をさせていただきます。

私の親父は、国鉄(現、JR)に勤めておりまして、2～3年で転勤しておりました。

私は、まだ、小さかったため、親について、一緒に引越しておりましたので、「私の履歴書」にあるように、転校、転校の学生時代でした。

入学した学校と、卒業した学校が一緒なのは、大学だけで、小・中・高校と、入学と卒業は、別々の学校でした。転校が良かったか、悪かったかということについては、私自身は、良かったと思っております。

というのも、転校によって、過去の良いことも、特に悪いことも、リセットされ、また、新たな人生が始まるということです。

その中でも、私が最も印象的なのは、中学、高校の転校です。中学は、呉市の「広中央中学校」という、呉でも、生徒数の多い学校から、現、下関市の「豊北第三中学校」という、今、有名な「角島大橋」の近くの、ド田舎の学校に転校しました。

「広中央中学校」での成績は、「中の下」でしたが、「豊北第三中学校」に転校したら、何も努力しないのに、途端に、トップクラスの成績となりました。

トップクラスになると、周りの目も変わるもので、ちょっといい思いもさせていただきました。

しかし、基町高校の転入には、苦勞しました。その当時、転入試験も5校選抜試験で、希望30人の内、転入できるのは、わずか3人で、競争率10倍という、難関でした。

転入試験で不合格となったら、元の高校に帰らなければいけないので、これは、「お別れ会」をした手前、さすがに恥ずかしく、久しぶりに、本気で勉強しました。

今、考えると、これが大学受験につながったのかなと思っております。転校によるデメリットもありますが、トータルでは、時々、過去をリセットできたことが、自分の人生に、プラスとなったと思っております。

来年には、還暦を迎えますが、数年後には、定年という、人生最大のリセットをする時を迎えます。その時のため、そろそろ心の準備をしなければならないと思っております。



黒田 昌浩会員

2015年6月4日入会

あいおいニッセイ同和損害保険(株)

常務執行役員

皆さん、こんにちは。只今ご紹介頂きました黒田昌浩でございます。宜しくお願い致します。

広島北RC入会にあたり、ご推薦と先程のご紹介を頂きました、高原先生に感謝申し上げますとともに、故古谷社長様のご冥福を心よりお祈り致します。

本日は、私の生い立ちの概略と、併せて50年近く関わってきたサッカーを絡めて、お話をさせていただきます。

生まれは昭和32年、場所は長野県松本市です。



小学校低学年までは、巨人ファンの野球少年でしたが、1968年のメキシコオリンピックで、釜本選手、杉山選手等の大活躍によって、開催国メキシコを破って堂々の3位、銅メダル獲得という日本サッカーチームの快挙に刺激され、以後サッカー少年に変身しました。中学ではサッカー部に入部し、俊足を活かして右ウイング(今の右フォワード)としてプレーしました。

また市内中学校陸上競技大会で、男子800m(200m×4)リレーと走り幅跳びに出場し、走り幅跳びでは2位に入賞しました。

昭和47年に長野県立松本深志高校へ入学し、サッカー部に所属、右ハーフ(今の右ミッドフィールダー)、としてプレーし、当時流行の長髪を振り乱してグラントを駆け回り、夏の高校総体長野県大会では準優勝を遂げました。この頃がサッカー選手としてのピークではなかったかと感じております。

昭和50年に早稲田大学商学部へ入学しました。サッカーは同好会でお茶を濁し、アルバイトと時々合コンなどで4年間を過ごしました。そして、昭和54年に大東京火災海上保険(株)(現、あいおいニッセイ同和損保)に入社しました。事故対応(損害サービス)部門に所属し、埼玉、新潟での現場勤務を経て、平成5年に本社へ異動しました。平成13年には、大東京火災社と千代田火災社が合併して、あいおい損保が誕生しました。

あいおい損保本社でもフットサル部を立ち上げて初代フットサル部長となり、自らもプレーする傍ら、サッカーでは、NPO法人かながわクラブに所属し、神奈川県社会人リーグでプレーしました。この時に、サッカー、フットサル両方の審判資格を取得し、神奈川県サッカー協会に所属して、県内各地の試合で主審として笛を吹きました。

平成17年には、中国・四国損害サービス部長として、1回目の広島勤務となりました。広島支店フットサル部を創部し、広島国際フットサルリーグに参戦してプレーする傍ら、同リーグの審判部長としても活動しました。平成22年には2回目の合併があり、現在のあいおいニッセイ同和損保となりました。損害サービス業務部長として本社に勤務していた時に、3.11東日本大震災が発生し、未曾有の大災害への対処の陣頭指揮をとりながらも、へこたれることなく神奈川県でレフリー、プレーヤーとして活動しました。

そして、この4月に、中国四国地域担当役員として、8年ぶり2度目の広島勤務となりました。広島支店フットサル部の活動を再開させ、先週も国際フットサルリーグの試合でプレーしました。

次に、サッカー及びフットサル審判員としての活動についてお話させていただきます。資格は3級審判員であり、JFA(日本サッカー協会)から認定を受けます。3級審判員は、各県主催のリーグ戦、カップ戦等で主審を担うこととなります。資格を取得したきっかけは、少年チームの指導育成に携わっていた際に、審判員の、特にファウルに対する判定技量の向上が必要と痛感したことによります。

参考までに、審判員のワッペンとホイッスルをご紹介します。審判員の資格級はワッペンの色によって示されます。また主審は、ホイッスルの吹き方の強弱を変えることによって、例えば悪質なファウルと注意程度のものとの違いをプレーヤーに伝えるようにしています。副審はオフサイドの際には、フラッグをまず垂直に掲げ、主審のホイッスルの後に、違反があった位置をフラッグで示す動作を行います。審判員は、常に競技規則を正しく適用して、公平、的確に、そしてプレーヤーに判りやすい判定を心掛け、適切に試合をコントロールしていくことが大切です。

私は、こうした、審判員の活動を通じてサッカーの健全な発展を図り、地域に貢献していきたいと考えております。

ロータリアンとしては、まだまだ不慣れな点が多く未熟ですが、諸先輩のご指導をいただきながら、地域の奉仕、貢献活動に携わっていく所存ですので、どうか宜しくお願い致します。

宮本 伸久会員

2015年7月9日入会

有信(株) 専務取締役

私を広島北RCに推薦して下さった栗屋さんと迫さんとは違う会で出合いをさせて頂いております。そのお二人と私は会歴も立場も違うので、普通なら出会う



ことはなかなか難しいのですが、栗屋さんとは全国大会お世話になったのがきっかけで、それ以来懇意にさせていただいております。そして入会のきっかけを作ってくれたのは同期入会の藤原克実さんで、一緒に入会しませんかと声をかけてくれたおかげで今の状況があります。

次に今までの自分の生い立ちを少しお話させていただきますと、昭和38年8月生まれの52歳で、香川県の高松市で生まれました。予定より2週間近く遅れたこともあって、その時の体重が4,300gありまして、生まれた病院は高松市民病院というところですが、当時その病院の新記録を作ったということでした。生まれた時は髪と眉毛はつながり、さらに髪は肩まであって、本当に可愛くない赤ん坊だったよと子供の頃お袋からよく聞かされておりました。それから親父が転勤族でしたので、北海道の後は徳島・岡山へ。そして15歳で広島に参りました。しかし3年後の私が18の時に親父は他界し、縁もゆかりもない広島の土地に私たち家族だけが残される形となりました。

それからしばらくは普通の生活を送っていたんですが、私が41歳の時に「突発性拡張型心筋症」、いわゆる難病指定されている病気を患い緊急入院。心不全で死の一步手前まで行きました。一度入院して良くなったのですが2年後にまた悪化して再入院。思うように動けないのでいい仕事ができない、いい仕事ができないので体調にも影響するという悪循環で、再び生活環境も病気も悪くなるという状況でした。

しかしここで転機が訪れます。その時に今の家内と出会い体調も回復し、今の仕事に出会いました。その仕事がお葬儀や納骨など人の「死」に携わる仕事。死に直面した経験をしたばかりだったので何か運命的なものを感じて、私に与えられた使命と捉えて仕事に取り組んでいます。

そして私がいま感じていることなんですが、広島北RCに入会させていただいて、素晴らしい先輩方々にお会いできたことを本当に感謝しております。

先輩と呼べる人が少なかった私は、「おーい、宮本！」って呼ばれることを非常に心地よく感じています。これからは皆様にご指導いただきながら、ローターの活動を通じて少しでも社会貢献できるよう努力していこうと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

■出席報告 出席委員会

2015年10月1日(木) 会員数 88名

出席 70名 欠席 18名

来客 1名

9月10日例会出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

國代 竜一様(広島)

■次回例会 2015年10月22日(木) 12:30~

卓話 『人生を豊かにする温泉トレビア』

TNC テレビ西日本「ももち浜スター」

旅コメンター 花田伸二氏

食事 幕の内

★次週10月15日(木)は**休会**です。お間違えのないようお願い致します。